

- 問1 アメリカ合衆国の農業において、西経100度の経線付近は大きな土地利用の転換点となっています。この経線付近が農業の境界となる理由について、自然環境の観点から説明したものとして最も適切なものを選んでください。（2021年 宮城県公立入試 類似）
1. この経線に沿って巨大な山脈が南北に走っており、東西で日照時間に極端な差が生まれるため
 2. この経線を境に年間降水量が約500mm前後となり、東側は湿潤な気候、西側は乾燥した気候に分かれるため
 3. この経線より西側は北極からの寒気の影響を強く受け、年間を通じて気温が氷点下となるため
 4. この経線を境に土壌の成分が大きく変わり、西側では作物の栽培が一切不可能になるため
- 問2 アメリカ合衆国が、G7（主要7か国）の中でも突出した経済規模を持ち、世界最大の国内総生産（GDP）を維持している要因として、その地理的・社会的特徴をふまえて説明したものとして適切なものを次から選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）
1. 19世紀以降、北アメリカ大陸のすべての国家を統合したことで、他国との貿易を一切必要としない自給自足の体制を確立したため。
 2. 移民の受け入れなどにより人口が増加傾向にあり、広大な国土と資源を背景に、巨大な国内消費市場と産業基盤を形成しているため。
 3. 人口密度が世界で最も高く、限られた土地を有効活用するために高層ビルでの垂直的な農業を国の主力産業としているため。
 4. G7の中で最も国土面積が狭い分、都市部に高度な情報通信技術が集中し、効率的な工業生産を特化させているため。
- 問3 アメリカ合衆国において、1970年代以降に工業の中心が北東部から南部に移り、北緯37度付近より南の地域で先端技術産業が急速に発展しました。この地域の呼称として適切なものを次から選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）
1. プレーリー
 2. サンベルト
 3. シリコンアイランド
 4. スノーベルト
- 問4 北半球に位置するある国について、世界の鉱産資源の統計において銀の産出量が世界有数であり、かつてスペインの植民地であった歴史から、住民の多くがキリスト教を信仰しているという特徴を持つ国はどこですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）
1. ペルー
 2. ブラジル
 3. フィリピン
 4. メキシコ
- 問5 アメリカ合衆国南部の産業発展の背景には、自然環境や社会的な要因が深く関わっています。この地域の産業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
1. 中国のような経済特区を設けることで、税金を免除された外国企業が独占的に開発を行った。
 2. 国際分業を避けるために、国内ですべての原材料を供給できる重工業地帯を南部に建設した。
 3. 白豪主義による人種隔離政策を廃止したことで、世界中から高度な技術を持つ技術者が集まった。
 4. ハリケーンなどの自然災害のリスクはあるが、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が進出した。
- 問6 アメリカ合衆国の人口構成の変化において、ヒスパニックと呼ばれる人々の特徴として最も適切な説明はどれですか。（2025年 岩手県公立入試 類似）
1. メキシコや中央アメリカなどからの移民とその子孫で、主にスペイン語を話し、増加傾向にある。
 2. アジア各国からの移民とその子孫で、IT産業などが盛んな西海岸地区に多く居住している。
 3. ヨーロッパからの初期の移民とその子孫で、英語を話し、政治や経済の中心を担ってきた。
 4. 先住民族とその子孫で、特定の居留地を中心に生活しており、伝統的な文化を保持している。
- 問7 2016年の貿易統計において、日本の最大の輸出相手国（輸出額の約20.2%）となっている国について述べたものとして正しい名称を選びなさい。なお、この国は輸出総額において中国に次ぐ規模を誇り、自国の最大の輸出相手国としては、陸上で国境を接するカナダ（約18.3%）を挙げています。（2019年 岩手県公立入試 類似）
1. オーストラリア
 2. アメリカ合衆国
 3. 大韓民国
 4. ドイツ
- 問8 シリコンバレーにおいて、情報通信技術（ICT）産業が高度に集積している背景や理由として、適切なものはどれですか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
1. 連邦政府が、この地域を重化学工業の拠点として大規模な国営工場を建設したため。
 2. 大学などの研究機関との連携が容易で、高度な知識を持つ人材や新しい情報を得やすいため。
 3. メキシコ国境に近く、工場で働くための安価な労働力を大量に確保できるため。
 4. 内陸部で産出される鉄鉱石や石炭を、水上交通を利用して安く大量に運搬できるため。
- 問9 世界の主な農産物の輸出量において、ロシアが16.8%、アメリカ合衆国が13.9%、カナダが11.2%を占めて上位3か国となっている穀物があります。北アメリカの中央平原などで大規模に栽培されているこの農産物として正しいものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. とうもろこし
 2. 綿花
 3. 大豆
 4. 小麦
- 問10 アメリカ合衆国やブラジルなどの国々では、小麦などの生産量が非常に多く、自給率が100%を大きく上回っています。こうした国々で、大型機械を導入して広大な農地を営営する「企業的穀物農業」が行われる主な目的として最も適切なものはどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）
1. 農地の環境保全を最優先し、国内消費のみを目的とした小規模な経営を行うこと
 2. 限られた土地に多くの労働力を投入し、単位面積あたりの収穫量を最大限に高めること。
 3. 伝統的な農法を維持し、地域住民が消費するための食料を自給自足すること。
 4. 広大な土地と機械化によって生産費を抑え、大量の農産物を生産して輸出すること。
- 問11 パナマ運河周辺の年間降水量の推移と、運河の水源となる湖の水位変化を示した統計資料において、降水量が平年を大きく下回る時期が続くと、連動して湖の水位も大幅に低下している状況が見られます。このような気候条件の変化が、パナマ運河の運用に与える直接的な影響として最も適切な説明はどれですか。（2025年 静岡県公立入試 類似）
1. 水源地の水位低下により、船舶の積載重量の制限や、1日あたりの通行隻数の削減が行われる。
 2. 湖の淡水が不足することで運河内の塩分濃度が上昇し、船体の腐食を避けるために大型船が回避を始める。
 3. 周辺海域の海水温が上昇することで霧が発生しやすくなり、視界不良による通行禁止措置が取られる。
 4. 降水量の減少によって運河沿いの地盤が乾燥して緩み、土砂崩れによる航路の閉塞が頻発する。
- 問12 アメリカ合衆国において、メキシコなどの中央アメリカや南アメリカの国々から移り住んできた、スペイン語を話す移民とその子孫を何と呼びますか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. メスチソ
 2. アングロサクソン
 3. ヒスパニック
 4. イヌイット
- 問13 農業従事者の数が日本とほぼ同程度であるにもかかわらず、耕地面積が約1億5000万ヘクタール、穀物生産量が約4億7000万トンに達するアメリカ合衆国の農業において、効率的に生産を行うために取り入れられている手法はどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 大型スプリンクラーによる灌漑など、広大な土地を少人数で管理する機械化
 2. 家族中心の労働力により、一つ一つの作物を手作業で育てる集約的な農業
 3. 家畜の飼育と穀物の栽培を交互に行い、土地の肥沃さを保つ伝統的な混合農業
 4. 都市近郊の限られた土地で行われる、出荷時期をずらした促成栽培

答え合わせ・解説

問1	答え 2 この経線を境に年間降水量が約500mm前後となり、東側は湿潤な気候、西側は乾燥した気候に分かれるため	アメリカ合衆国の中央部を通る西経100度は、年間降水量500mmのラインとほぼ一致しています。これより東側では降水量を活かしたトウモロコシや大豆の栽培が盛んですが、西側の乾燥地域では小麦の栽培や、企業的な牧畜、さらには地下水を利用したセンターピボットなどの大規模な灌漑農業が行われています。
問2	答え 2 移民の受け入れなどにより人口が増加傾向にあり、広大な国土と資源を背景に、巨大な国内消費市場と産業基盤を形成しているため。	アメリカ合衆国の強みは、約983万平方キロメートルという広大な国土面積と、先進国の中では珍しく増加傾向にある約3.3億人の人口規模が組み合わさっている点にあります。この人口規模が世界最大の国内消費市場（GDPの基盤）を生み出し、さらに広大な土地を活用した大規模農業や資源開発、先端技術産業の発展を支えています。他のG7諸国と比較しても、人口・面積・経済力のすべての要素が極めて高い水準でバランスを保っていることが、アメリカの国力の源泉となっています。
問3	答え 2 サンベルト	アメリカ合衆国の北緯37度以南の地域は、温暖な気候や広大な土地、安価な労働力を背景に、航空宇宙産業や情報技術（ICT）産業などの先端技術産業が成長しました。日照時間が長い地域であることから、太陽を意味する言葉が含まれたこの名称で呼ばれています。
問4	答え 4 メキシコ	メキシコは北アメリカ大陸に位置する北半球の国であり、16世紀からスペインの植民地となった背景から、現在もスペイン語やキリスト教（カトリック）が深く根付いています。銀の生産量は世界でもトップクラスです。選択肢のうち、ペルーは銀の産出が多いですが南半球に位置し、ブラジルはかつてポルトガルの植民地でした。フィリピンはアジアの国であり、銀の主要な産出国としての文脈には当てはまりません。
問5	答え 4 ハリケーンなどの自然災害のリスクはあるが、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が進出した。	アメリカ南部はメキシコ湾沿岸などでハリケーンの被害を受けやすいという自然環境上の課題がありますが、冬の暖かさや低い地価、メキシコなどからの移民による豊富な労働力、さらに労働組合の力が弱く賃金が比較的抑制されていたことなどが企業にとってメリットとなり、先端技術産業の進出が進みました。これにより、以前は綿花栽培などの農業が中心だった地域が、高度な工業地帯へと変貌しました。
問6	答え 1 メキシコや中央アメリカなどからの移民とその子孫で、主にスペイン語を話し、増加傾向にある。	ヒスパニックは、メキシコや中央アメリカなどのラテンアメリカ地域からアメリカ合衆国へ移住してきた人々やその子孫を指します。主にスペイン語を話し、近年のアメリカ合衆国において急速に人口割合を高めているグループの一つです。
問7	答え 2 アメリカ合衆国	2016年時点の統計では、日本の最大の輸出相手国はアメリカ合衆国です。アメリカ合衆国は地理的に隣接し、北米自由貿易協定（NAFTA）などで経済的結びつきが強いカナダを最大の輸出相手国としています。輸出総額で見ると、世界1位は中国であり、アメリカ合衆国はそれに次ぐ世界有数の輸出大国としての地位を保っています。
問8	答え 2 大学などの研究機関との連携が容易で、高度な知識を持つ人材や新しい情報を得やすいため。	ICT産業のような知識集約型産業では、最新の技術革新や高度な専門知識を持つ人材が不可欠です。シリコンバレーはスタンフォード大学などの有力な大学が近隣にあり、産学連携を通じて新しい技術やベンチャー企業が次々と生まれる仕組みが整っていることが発展の大きな要因です。
問9	答え 4 小麦	ロシア、アメリカ合衆国、カナダの3か国で世界の輸出量の約4割を占めているのは小麦です。小麦は乾燥に比較強く、北アメリカの中央平原や、ロシアからウクライナにかけての黒土地帯（チェルノーゼム）などで広範囲に栽培されています。とうもろこしや大豆もアメリカが主要な生産・輸出国ですが、ロシアが輸出の首位となっている点が小麦を特定する大きな指標となります。
問10	答え 4 広大な土地と機械化によって生産費を抑え、大量の農産物を生産して輸出すること。	アメリカ合衆国やブラジルのような広大な土地を持つ国では、大型機械を駆使した大規模農業が行われています。この形態は、人件費などの生産コスト（生産費）を低く抑えることが可能であり、国内で消費しきれないほどの大量の穀物を生産し、それを国際市場へ輸出して利益を得ることを主な目的としています。
問11	答え 1 水源地の水位低下により、船舶の積載重量の制限や、1日あたりの通行隻数の削減が行われる。	パナマ運河は、高低差のある航路を調節するために湖の淡水を利用する「閘門（こうもん）式」を採用しています。近年の気候変動により降水量が減少すると、水源となるガトゥン湖などの水位が低下します。水位が下がると、喫水（船の水面下の深さ）が深い大型船は底を打つ危険があるため、積荷を減らして船体を浮かせたり、通過できる船の数自体を制限したりする運用上の措置が必要になります。
問12	答え 3 ヒスパニック	アメリカ合衆国には、隣国であるメキシコなどのラテンアメリカ諸国から、仕事を求めて多くの人々が移住しています。彼らは主にスペイン語を母語としており、その人口は近年急増しています。現在ではアフリカ系の人々を上回り、全米で最大のマイノリティ（少数派）グループとなっています。
問13	答え 1 大型スプリンクラーによる灌漑など、広大な土地を少人数で管理する機械化	アメリカ合衆国では、乾燥した地域でも大型のスプリンクラーを用いた円形農地（センターピボット方式）を導入するなど、大規模な施設・機械によって生産性を高めています。これにより、従事者数が日本と同程度であっても、圧倒的な面積と生産量を維持することが可能になっています。